



▲今年一年生になる園児たち

春は子供にとっても、親にとっても、期待と不安に胸はずむときです。

陽春の光の中で新しい出発の季節。それは、確かに新しいスタートですが、これまで親しんだ環境と別れて未知の世界へ飛躍の季節でもあります。

今春町内の小学校に入学する児童は、五十四人。中学校に入学する生徒は四十三人です。



江府町報

3月号

発行者
鳥取県江府町
電話 江尾(代) 2211
編集 企画室
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口

(2月28日現在)

世帯数 1,332世帯
人口 5,130人
(前月比 4人減)

(男) 2,489
(女) 2,641

出生 2
(男) 0
(女) 2

転入 7
(男) 6
(女) 1

転出 12
(男) 11
(女) 1

死亡 1
(男) 0
(女) 1



産業

安値だった子牛せり市

3月15日、3月期子牛せり市が江尾家畜市場で行われ、子牛のひっきりなしのなき声が市場のせり声をいっそうかき立てました。

今年に入ってはじめてのせり市とあって、飼育農家の人たちも期待と不安の入り交じった真剣な表情で「せり牛」をみつめていました。

この日、町内から出場した子牛は161頭。価格は最高79万9千円。最低13万円。町の平均は29万4千円でした。前期の11月期に比べて総平均2万5千円安値、また、昨年3月期よりも総平均8万円安値で、農家の人たちは期待はずれのためか、みな渋い顔でした。

なお、7月期の子牛せり市から岸本町で行われる予定です。

江尾家畜市場の結果

	出頭	最高	最低	平均
メス	83頭	千円799	千円150	円363,156
オス	3	220	140	189,333
去勢牛	75	301	130	220,680

総平均 293,546円



▲江尾家畜市場で最後のせり市

県知事選挙おわる

投票率79・90%



佐川地区は集会所新築工事のため、寺で投票

三月十四日、鳥取県知事選挙が行われました。

有権者の出足が伸び悩み心配されましたが、結局投票率は、七九・九〇%と前回よりも七・八二%下回りました。しかし、県下では第二位（県議補選の東伯郡を除き）の高

率でした。

開票は、午後六時四十分から土井の内会館で行われましたが、町内での各候補者の得票数と高率投票率は次のとおりです。

(得票)

- 平林こうぞう 二、七七三票
- うしおはじめ 三五八票
- 有効投票 三、一三一票
- 無効投票 六九票

(高率投票区ベスト五)

- 一位 宮市原 一〇〇・〇〇%
- 二位 助 沢 九二・九八%
- 三位 吉 原 九二・〇〇%
- 四位 宮 市 九一・二一%
- 五位 柿 原 九一・〇七%

検察審査員

(補充員)に

小谷さん

米子検察審査会が各市町村の選挙人名簿をもとに審査員と補充員を抽選により選考した結果、小谷元伸さん(江尾)が検察審査員(補充員)に選ばれました。検察審査会は、十一人の審査員でつづられ、検査官の不起訴処分が正しく行われたかどうかを審査するのがおもな仕事です。今期の任期は、昭和五十七年二月から昭和五十七年七月までの六か月間です。

町長日誌

*2月

- 1日(月) 庁内会、明導児童館起工式
- 2日(火) 在勤
- 3日(水) 昭和五十七年度予算最終査定
- 4日(木) 農業委員会
- 5日(金) 岡山農政局建設部来庁
- 6日(土) 新道役員来庁
- 8日(月) 農用ダム協議会
- 9日(火) 民生委員会
- 10日(水) 西部町村長会(米子)
- 11日(木) 江尾テレビ共聴組合総会
- 12日(金) 県町村会総会(倉吉)
- 13日(土) 名和町役場しゅん工式
- 14日(日) 町卓球大会
- 15日(月) 在勤
- 16日(火) 生涯教育研究会(米子)
- 17日(水) 郡内高校PTA役員来庁
- 18日(木) 中国横断自動車道町対策会議総会、職員同和研修会
- 19日(金) 洲河崎役員来庁
- 20日(土) 俳句教室
- 22日(月) 農用ダム研究会
- 23日(火) 環境庁公園計画調査官来庁、議会常任委員長研修会
- 24日(水) 三町衛生施設組合議会、献教田打合せ
- 25日(木) 荒田役員来庁、中電保野川発電所建設所転任者送別会
- 26日(金) 江尾及び尾上原役員来庁
- 27日(土) 郡社会教育大会(溝口)
- 28日(日) 郡囲碁大会(江府町)

明るく伸びゆく

建設工事あれこれ

洲河崎と下安井が
グリーンと近くに
安井地区
を結ぶ町

洲河崎
地区と下
安井地区



▶完成がまたれる洲河崎下安井線

道洲河崎下安井線で道路改良工事が進められています。
この工事は、五十四年度から四か年計画で進められているもので、今年度は、三年目として、幅員の拡張工事が行われました。来年度は、落石防止工事などが行われま

す。
総工事費は、三、六〇〇万円。

尾上原地区に
山村広場
遊び場
の少ない
子どもた
ちに、伸



▶思いきり遊べます

び伸びと遊べる広場をと、尾上原地区に進められてきました山村広場が完成しました。
この山村広場は、二、〇〇平方

メートルでプランコヤスベリ台などの遊具のほか管理棟も設置されています。これは、電源交付金と農林省補助金の充当事業で総工事費は、一、八二二万円。

土砂くずれを解消
江尾地内
豪雨の
砂がくず
れ、たび



▶大雨でも通行できます

たび交通止めが行われていました町道江尾杉谷御机線の江尾地内で、今年度、災害復旧工事として土砂くずれ防止工事が進められていましたが、このほど完成し、その心配もなくなり、生活道路としての安全が期待される

るところです。
総工事費は、二、七八八万円。

佐川地区に
集会所が完成
このほど
佐川地区に
集会所が完
成し、三月
二十八日喜
びの完成式
が行われま
した。



▶完成した佐川会館

は、電源交付金の充当事業で、総工事費一九九万円、鉄骨平屋建て、面積七〇三平方メートルの建物で、研究室、会議室のほかに調理実習室などが設備されています。今後は、青年家庭講座など社会教育の場として、新しい地区づくり

に大きな期待がもたれています。

春の防犯運動

いよいよ春の行楽期を迎えますが、この季節には、住宅や事業所等の不在を狙う盗難事件、及び学年末の休みも含んで勉強から解放された気のゆるみに伴う少年非行など事件が多く発生する心配があります。警察では、これらの犯罪や事件を防止するために、春の防犯運動を実施しています。次のことに十分注意してこの運動にご協力をお願いします。

盗難の予防

- ちよつとの留守でも必ず戸締りをしましょう。
- 会社や事業所では、管理体制を厳重にするほか、防犯ベル設置などの防犯対策を考えましょう。

- 防犯施設の点検をすることも、非常通報装置、防犯ベルの操作要領などを全員によく知らせておきましょう。

少年の非行防止

- つねに子供の行動、持ち物、ことば使いや態度、交友関係には気を配り変わった点があれば、適切な指導や助言をする。

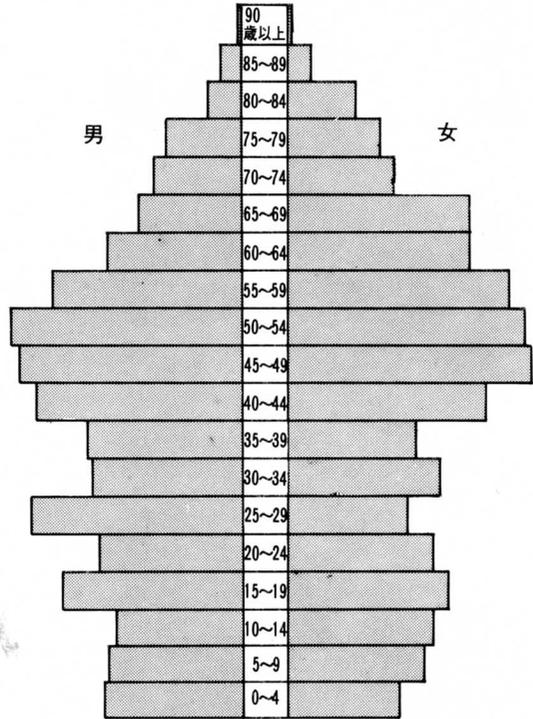
暴力の追放

- どんな小さな暴力やおどしでも110番が最寄りの警察にお知らせください。

昭和55年10月に実施された国勢調査の集計がまりました。

これによりますと、本町の人口は5,015人と前回の昭和50年より10人の減になっています。この調査の時点では、俣野川発電所建設工事が進められていたため人口減少も少なく、まだ5,000人台となっています。

人口ピラミッド (55年)



人口形態

昭和55年実施した国勢調査によりますと本町の人口は、5,015人。これを5歳ごとに区切り男女別の表にしたのが上の人口ピラミッド図です。

このピラミッドの底がすぼんでいるのは、出生率が低下しているためです。

次にピラミッドの中央部が極端にくびれているのは、第二次世界大戦中で、この間に生まれた人が少なかったためです。このピラミッドにまで戦争のツメ跡が陰を落しています。

65歳以上の
お年寄りが増える



人口は減少した
が世帯数は
増えている

5年間の人口動態

	出生	死亡	転入	転出
51年	50 ^人	48 ^人	180 ^人	210 ^人
52年	62	47	190	201
53年	48	54	165	260
54年	39	58	146	222
55年	45	50	250	203

5歳階級別人口 (55年)

	年 齢	男女計	男	女
老年人口 786人 (15.7%)	90歳以上	9人	3人	6人
	85~89歳	32	16	16
	80~84歳	103	36	67
	75~79歳	165	75	90
	70~74歳	187	82	105
労働力人口 3,463人 (69.0%)	65~69歳	290	117	173
	60~64歳	307	134	173
	55~59歳	386	180	206
	50~54歳	455	228	227
	45~49歳	453	224	229
	40~44歳	381	192	189
	35~39歳	266	147	119
	30~34歳	285	146	139
	25~29歳	323	206	117
	20~24歳	271	141	130
幼若年人口 766人 (15.3%)	15~19歳	336	186	150
	10~14歳	263	129	134
	5~9歳	256	133	123
	0~4歳	247	136	111
総 計		5,015	2,511	2,504

国勢調査に見る町の姿

世帯の状況

人口が昭和50年より10人減少しているのに対し世帯数が176世帯増えています。これは、俣野川発電所建設工事に伴う作業員の転入が多かったためです。

65歳以上のお年寄りがいる世帯は、596世帯です。



持ち家の人は 95%



15歳以上の就業状況

	農業	建設業	サービス業	製造業	卸売業 小売業	運輸業	その他
50年	1,455人	343人	328人	338人	305人	131人	173人
55年	1,164人	714人	430人	322人	311人	129人	186人

農業に従事する人が減る



建設業に勤務する人が増える



人口推移

	世帯数	人 口		
		男	女	総 数
35年	1,371	3,411	3,591	7,022
40年	1,333	3,013	3,298	6,311
45年	1,291	2,593	2,945	5,538
50年	1,268	2,379	2,646	5,025
55年	1,444	2,511	2,504	5,015

転入者
俣野川発電所建設
工事に伴う転入者が
増える



胃ガン検診日程

月・日	受付時間	場 所	対 象 地 区
4-15(木)	午前 8:10~10:30	西成公民館	吉原・西成・袋原 大河原
4-16(金)	午前 8:10~10:30	米沢小学校	米 沢 地 区 (宮市・貝田除く)
4-19(月)	午前 8:10~10:30	俣野小学校	池ノ内・尾上原 日ノ詰・深山口
4-20(火)	午前 8:10~10:30	キョートスポーツ 江府工場	洲河崎・半ノ上・宮 ノ前・荒田・キョー トスポーツ職員
4-21(水)	午前 8:10~10:30	キョートスポーツ 江府工場	武庫・新道・一旦 下安井
4-22(木)	午前 8:10~10:30	江府町役場前	柿原・久連・小江尾 大万・貝田
4-23(金)	午前 8:10~10:30	江府町役場前	本1~本5・新1・新2 宮市・佐川

受診の心得

- 検診の日には朝食・水・タバコなど飲食物はとらないで下さい。
- 受診するときは、簡単に肌着だけになることができる服装でおいで下さい。
- 検診料金は700円、ただし、これは町民税の所得割を納める世帯の方だけで、その他の方は町補助によって無料です。



▲「これくらいならいける」1日8グラムの減塩食を試食する参加者



胃ガン検診 4月15日から

— みんなが受けて健康管理 —

本年度の胃ガン検診は、四月十五日から七日間、左表のように町内五会場を巡回して行います。今年には検診を受け易くするため、各会場とも朝の検診時間を二十分早め、八時十分に開始します。指定の場所（都合の悪い場合は最寄りの場所）で受診して下さい。また、健康診断全部を通じて、「未受診者をなくする」ことを大目標にしています。その理由は、毎年各健康診断を受ける人が固定化する傾向にあり、診断を受けない人の健康管理がサービス漏れになることを防ぐ意味からです。検診機械の機能アップで、各会場の検診予定人員には、まだ余裕がありますので、申込済み以外の

希望者は直接町役場保健課へ申込んで下さい。

保健行事 — 4月 —

ポリオ (小児マヒ) 予防接種

日時 四月十四日(水) 午後二時~三時受付
場所 江府町役場保健室
対象児 昭和五十三年二月~昭和五十六年十月までの出生児
母子健康手帳を持参して下さい。

自分の健康をまもる

「高血圧教室」へ強い関心

去年一年、町が行った各健康診断を通じて「日常のくらしに注意しよう」と指示された人へ具体的な

な生活指導を行う「高血圧教室」は、根雨保健所と町の共催で去る三月十八日「老人の家」でひらかれました。

案内した九十名に対し七十名の出席があり、自分の健康は自分でまもる」という健康管理への高い関心のほどがうかがわれ、日程の▽「高血圧の知識」▽映画▽「高血圧とくらし」▽保健婦▽「食事と健康」▽栄養士▽「からだのしくみ」▽安東医師などで自分の身体とのつき合いを勉強、自覚症状や家族の健康について活発な質問が次々行われるなど、談笑のうちに認識を高めました。また、実践演習のひとつとして当日の昼食は、町の食生活改善推進協議会(徳岡力子・会長)のみなさんが、日ごろ研修の技術を持ち寄って「減塩食事」づくりを奉仕、参加者へ提供して普及につとめました。

・ 募 集 ・

健康づくりの食生活

食生活改善講座
受講生募集

町では、五十七年度も根雨保健所栄養士を講師に、食生活改善講座を開きます。これは、人の健康を保つために一番大切な「栄養のバランスのとれた食事」が日常のくらしにとけこむよう、知識をため、毎回の実習で身につけて頂くもので、昭和五十四年度から開始し、実践をあげています。新年度から更に受講者の輪をひろげ、町民みんなの健康づくりに役立つよう念願しています。

募集要領は
対象者 十八歳以上の女子
講座内容 次ページ
受講料 教科書代は無料
また、全日程出席者には、修了証が交付されます。受講を希望される方は、四月三十日(金)までに町役場保健課へ申込んで下さい。

父母らの笑み誘う

お楽しみ会

かわいらしいしぐさや元氣いっぱい
演技で人気がある園児たちのお楽しみ会
が、二月二十四日、子供の国保育園で
行われ、年長・年中組の「かぐや姫」など歌
や劇、踊りに、お父さん、お母さんたち
は大喜び。わが子の見事な成長ぶりを
守っていました。

このお楽しみ会は毎年一回、一年間の
学習の総まとめとしてこの時期に行われ
ており、園児はもとより、父母たちの楽
しみの一つとなっています。



▶劇「かぐや姫」を演じる園児たち

新入学児に 黄色いカップ

町では、今年小学校に入学する
全児童に、黄色い雨具（カップ）
を贈りました。

これは、児童たちを悲惨な交通
事故からまもり、幼ないうちから

正しい交通ルールを身につけてい
ただこうと贈ったものです。
また、町交通安全母の会でも、
各町内の小・中学校に五百枚の夜
光腕章を贈り、交通安全を呼びか
けています。

三月五日、土井之内会館で今
春中学校を卒業する母子・父子家
庭の生徒と就職進学生六名の前途
を祝い、町主催の激励会が開かれ
ました。
希望に胸をふくらませる生徒一
人一人へ井上町長から、町長揮ご
うの色紙と記念品を贈り「中国の
ことばで『無恒安息』―安息を恒
とすることなかれ。人はみなだれ
でも楽なほうへ楽なほうへと行こ

りっぱな社会人に

母子家庭 卒業生 激励会

うとするもの。しかし、安息ばか
りしてりっぱになれることはない。
まして身をていして苦労してい
く姿勢は勇気のいること。そうした
勇氣は、後日は必ず身を結ぶ」と
色紙のことばを要約、また「父母
の温かい真心を忘れず、健康に十
分気をつけて成長して下さい」と
生徒たちの前途を祝福し、晴れや
かな人生を期待する言葉をおくり
ました。つづいて、西部福祉事務
所長、米子公共職業安定所長、川
崎教育委員長ら、来賓の祝辞があ
り生徒を代表して久代伸次さんが
「どんな逆境にあっても親の恩を
忘れず、世の中の役に立つ立派な
社会人になるようがんばります」と
とお礼を述べました。
このあと、恒例の町母子会奉仕
の昼食会に移り、楽しいひととき
を過ごしました。

安全を確かめて

横断しましょう



▶お礼を述べる久代くん

・募 集・

講座内容

- 5月上旬 開講式、公衆衛生、食生活改善の必要性、バランスのとれた食生活
- 6月上旬 バランスのとれた食事、食品と栄養素
- 7月上旬 バランスのとれた食事、糖質と脂肪について
- 8月上旬 バランスのとれた食事、ビタミン・無機質について、たん白質について
- 9月上旬 バランスのとれた食事、献立の立て方、栄養価計算の仕方
- 10月上旬 バランスのとれた食事、幼児の食事、妊婦の食事
- 11月上旬 バランスのとれた食事、中高生の食事、弁当
- 12月上旬 バランスのとれた食事、労働時の食事
- 1月上旬 バランスのとれた食事、成人病の食事
- 2月上旬 バランスのとれた食事、食物の衛生
- 3月上旬 閉講式



4月から 5,220円

国民年金の保険料は、現在月額四、五〇〇円(付加年金四、九〇〇円)ですが、今年四月から五、二二〇円(付加年金 五、六二〇円)にそれぞれ改定されます。

この保険料額の引上げは、昨年七月に年金額の引上げ等年金制度が改善されたことによるものです。

国民年金の財源は、加入者の納める保険料と国の負担する国庫金でまかなわれています。将来にわたって、高い年金額を維持し、生活を支える価値ある年金にするためには、加入者の適正な負担が必要となります。

保険料は、加入者の負担できるだけ軽く、納めやすくするために段階的に引き上げ

られていますので、滞納しないよう納めてください。

一年分前払いができ、割引きのある保険料の前納制度があります。昭和五十七年度の定額保険料は、年額六一、六四〇円ですが、四月に一年分前納すれば六一、一三〇円になります。

保険料を納めることが困難な人には、保険料の免除制度もあります。

詳しいことは、町役場年金係にお尋ねください。

保険料が 福祉向上に 役立つ

国民年金の月々の保険料は国庫に積立てられ、受給権者に支給されるよりほかに、年金積立金還元融資として福祉向上に役立っています。本町では現在この融資を受けて老人居室整備資金、障害者住宅整備資金等事業が行われています。

ありがとうございます

ございました

(二月中寄託分)

香典返しとして

新一 梅林 譲殿

(弟千万人様ご逝去)

新二 福田和夫殿

(母節子様ご逝去)

一旦 宇田川勝殿

(祖母亀代様ご逝去)

内祝として

久 連 高野キヌコ殿(ご本人様退院)

日の詰 中尾義雄殿(ご本人様退院)

一旦 井上信雄殿(ご本人様退院)

日の詰 加藤ふみ江殿(ご本人様退院)

善意銀行受払報告

1. 一月末累計額

百八十八万九千九百九十一円

2. 二月中寄付額

十七万二千円

内 訳

快気祝 九万二千円

香典返し 八万円

3. 二月末累計額

二百五万二千九百九十一円

人の動き

(二月届)

お誕生おめでとう

荒田 小瀧由布子 忠之 長女
久連 関内 利恵 崇利 長女

ご結婚を祝します

福田 憲二) 日南町神戸上
福田 潤子) 江尾から
大塚 隆信) 島根県浜田市
三原 智子) 江尾から

ごめい福を祈ります

一旦 宇田川亀代 90歳 勝 宅

まちの伝説

野の池

(柿原地区)

柿原に野の池という池がある。底なしの池ともいわれてこの池に大蛇が住んでいた。

その大蛇は、美しい娘に変身し、村人達の願いをかなえてやっていた。

あるときこの地方に大干ばつがあつて、村人達は困り果てていた。すると美女に変身した大蛇は、村人達の嘆きを聞き早速雨を呼んで降させたという。村人達は濡れてゆく田ぼや畑、草や木を見て大いに喜び野の池にお供えをして祀った。それからは、柿原に水不足ということは1度もなかったという。

今この池は、沼池になってみそはぎの群生地になっている。